

黒部峡谷鉄道 新型客車の導入について

このたび黒部峡谷鉄道では、7年ぶりに客車6両を新調し、令和元年6月1日より運行する運びとなりました。(最大3往復/日)

つきましては、新型客車の取材会を下記のとおり実施させていただきますので、是非ご取材いただきますよう、お願い申し上げます。

<黒部峡谷鉄道新型客車 取材会>

1. 日 時 令和元年6月1日(土) 8時50分～
2. 場 所 宇奈月駅ホーム 2番線
3. 内 容
 - ・出発待機停車中の新型客車を自由に撮影いただきます。
 - ・ご質問には広報係員が個別に対応いたします。
 - ・新型客車は9時21分に発車いたします。出発の風景を撮影いただけます。(乗客の撮影、インタビューは弊社係員の立ち会いのもと、お客さまのご了解が得られた上でお願いいたします。乗客の了解が得られていない撮影、インタはお控えいただきますようお願いいたします。)
 - ・ホームでの安全な撮影のため係員の指示に従って下さい。
4. 取材会お申込み
取材会への参加を希望されます社は、5月30日(木)までに下記に、電話にてお申込み下さい。
5. 当日受付 取材会当日、宇奈月駅コンコース中央のインフォメーション付近で行います。
6. その他 取材会にはトロッコ電車のご乗車は含まれておりません。
新型車両の概要については資料のとおり。

本件に関するお問い合わせは下記までお願いいたします。

〔お問合せ先〕 9:00～17:30

黒部峡谷鉄道株式会社 企画広報係

TEL 0765-62-1800 FAX 0765-62-1724 <https://www.kurotetu.co.jp>

新型車両（6両）の概要について

【特徴】※旧型客車との比較

1. バリアフリー化として車いす用スペースを設置
2. 緊急時の避難対応として非常口並びに貫通路を設置
3. 省エネ対応として蛍光灯からLED灯に変更
4. 内外装デザインを一新

【デザインコンセプト】

1. 外観デザインは社内公募52案の中から優秀作品を選定。その案をベースに車両メーカー（アルナ車両）デザイナーのアイデアを織り交ぜて作成しました。
2. 内装には、自然環境への調和と安らぎをお客さまに感じてもらうよう“木目調”のデザインを初めて採用しました。
3. 外装には、黒部峡谷鉄道の原点である電源開発の歴史と伝統を継承すべく関電色（マルーン）をベースに、かわいらしいレトロ風のトロッコ列車をあしらいました。

【仕様】

- | | |
|--------------|--------------------------------------------------------------------------------|
| 1. 車両形式 | : 3100形 |
| 2. 構体 | : 全鋼製 |
| 3. 最高速度 | : 25 km/h |
| 4. 車両寸法 | : 長さ 7,400mm × 幅 1,727.6mm × 高さ 2,423mm |
| 5. 編成 | : 6両編成 |
| 6. 定員（乗務員除く） | : 端部車（樺平寄） 15名 × 1両
: 端部車（宇奈月寄） 11名 × 1両（車椅子スペース付）
: 中間車 21名 × 4両 計 110名 |